

平成28年度 選挙管理委員会事務局運営方針

選挙管理委員会の使命と役割

選挙は、日本国憲法によって保障された国民の参政権を具体的に行使する基本的な場です。

国政や市政の代表者を選ぶ選挙が公正かつ適正に行われることによって、はじめて民主的な政治が期待できるのであり、ここに私たち選挙管理委員会が設置された重要な意義があります。

選挙管理委員会は、選挙が公正かつ適正に行われるよう全力を挙げることがもちろんのこと、常にあらゆる機会を通じて有権者の政治意識の向上に努めることを責務としています。

以上を踏まえ、選挙事務を適正かつ円滑に遂行するため、選挙に係る情報を確実に共有するとともに、職員の専門性の向上に努めます。また、常日頃から政治や選挙に有権者が関心を寄せるよう啓発を行い、有権者の投票参加意識の向上を図るとともに、選挙時には棄権防止や投票参加を積極的に呼び掛けます。

大事な投票、忘れずに!



平成28年度 選挙管理委員会事務局運営の総括表

基本方針・重点方針				
公正、適正かつ効率的な選挙事務の管理執行を行うとともに、有権者の政治意識の向上のため、あらゆる機会を通じて政治や選挙への関心を高める啓発等の取組を行う。				
平成28年度重点取組				
取組名		目標	計画・条例等	所属等
選挙 管理事務の 執行	1	衆議院京都府第3区選出議員補欠選挙の管理執行	・適正・円滑な執行 (4月24日執行)	公職選挙法
	2	参議院議員通常選挙の管理執行	・適正・円滑な執行	
	3	土地改良区総代選挙の管理執行	・適正・円滑な執行	土地改良法
職員の 能力向上	4	各種選挙に向けた従事職員に対する研修の実施、選挙事務を適正・円滑に進めるための様々な事例の共有化の継続的な取組	・新任書記研修，専門研修の実施 ・ヒヤリハット集の充実 ・選挙事務マニュアルの充実	
政治や選挙への関心を高める啓発等の取組	5	ポスター・論文コンクールの実施	・7月に募集開始，10月(ポスター)及び12月(論文)に優秀者を表彰	選挙課
	6	若い世代への啓発事業の実施	・選挙についてわかりやすく解説したリーフレット作成	
	7	明るい選挙出前授業の実施	・市内小学校，中学校，高等学校での実施拡充	
	8	参議院議員通常選挙での啓発事業の実施	・学生団体が自主的に行う啓発活動に対し支援	
職場環境	9	風通しのよい職場環境づくり	・「報告・連絡・相談」の徹底 ・事業進ちょくや課題，情報の共有	

【平成 28 年度の重点取組の概要】

○ 公正、適正かつ効率的な選挙事務の管理執行

1 衆議院京都府第 3 区選出議員補欠選挙の管理執行

平成 28 年 4 月 24 日執行の衆議院京都府第 3 区選出議員補欠選挙を適正・円滑に実施する。

2 参議院議員通常選挙の管理執行

平成 28 年 7 月 25 日任期満了の参議院議員通常選挙について、万全の準備を行うとともに、適正・円滑に実施する。

3 土地改良区総代選挙の管理執行

平成 28 年 8 月 16 日任期満了の洛南土地改良区総代選挙，平成 28 年 8 月 29 日任期満了の巨椋池土地改良区総代選挙，平成 28 年 9 月 2 日任期満了の城西土地改良区総代選挙，平成 29 年 3 月 19 日任期満了の東山土地改良区総代選挙及び平成 29 年 3 月 31 日任期満了の京北六ヶ土地改良区総代選挙について、万全の準備を行うとともに、適正・円滑に実施する。

○ 市・区選挙管理委員会事務局職員の事務能力向上のための取組

4 各種選挙に向けた従事職員に対する研修の実施，選挙事務を適正・円滑に進めるための様々な事例の共有化の継続的な取組

新任書記研修や専門研修の実施により、選挙管理委員会事務局職員の事務能力の向上を図るとともに、選挙執行に係る具体的事例を集約したヒヤリハット集や選挙事務マニュアルの充実によって、選挙事務を適正・円滑に進めるための事例の共有化を図る。

○ 政治や選挙への関心を高める啓発等の取組

5 ポスター・論文コンクールの実施

将来の有権者である若者の政治・選挙に対する関心を高めるため、小・中・高校生を対象に明るい選挙をすすめるポスター募集を実施し、また、中学生以上 18 歳未満の若者（高校在学中の方は応募可）を対象に論文コンクールを実施する。

6 若い世代への啓発事業の実施

選挙権年齢が 18 歳以上に引下げられる参議院議員通常選挙について、わかりやすく解説したリーフレットを作成、配布する。

7 明るい選挙出前授業の実施

将来の有権者である若者の政治・選挙に対する関心を高めるため、教育委員会と連携し、市内小学校、中学校、高等学校を対象に実施している、明るい選挙出前授業及び模擬投票を拡充する。

8 参議院議員通常選挙での啓発事業の実施

若者の視点からの啓発を充実するため、学生団体が自主的に行う選挙の啓発活動に対して支援金を交付する。

○ 風通しのよい職場環境づくり

9 風通しのよい職場環境づくり

「報告・連絡・相談」を徹底するとともに、週1回開催する補職者会議において、事業進ちょくや課題、情報を共有化するなど、風通しのよい職場環境づくりを進める。

【平成 28 年度予算】

項目	金額
選挙管理委員会運営費 (うち常時啓発費)	9,800千円 (4,300千円)
衆議院議員補欠選挙費	85,000千円
参議院議員選挙費	416,000千円
土地改良区総代選挙費	2,700千円
総額	513,500千円